

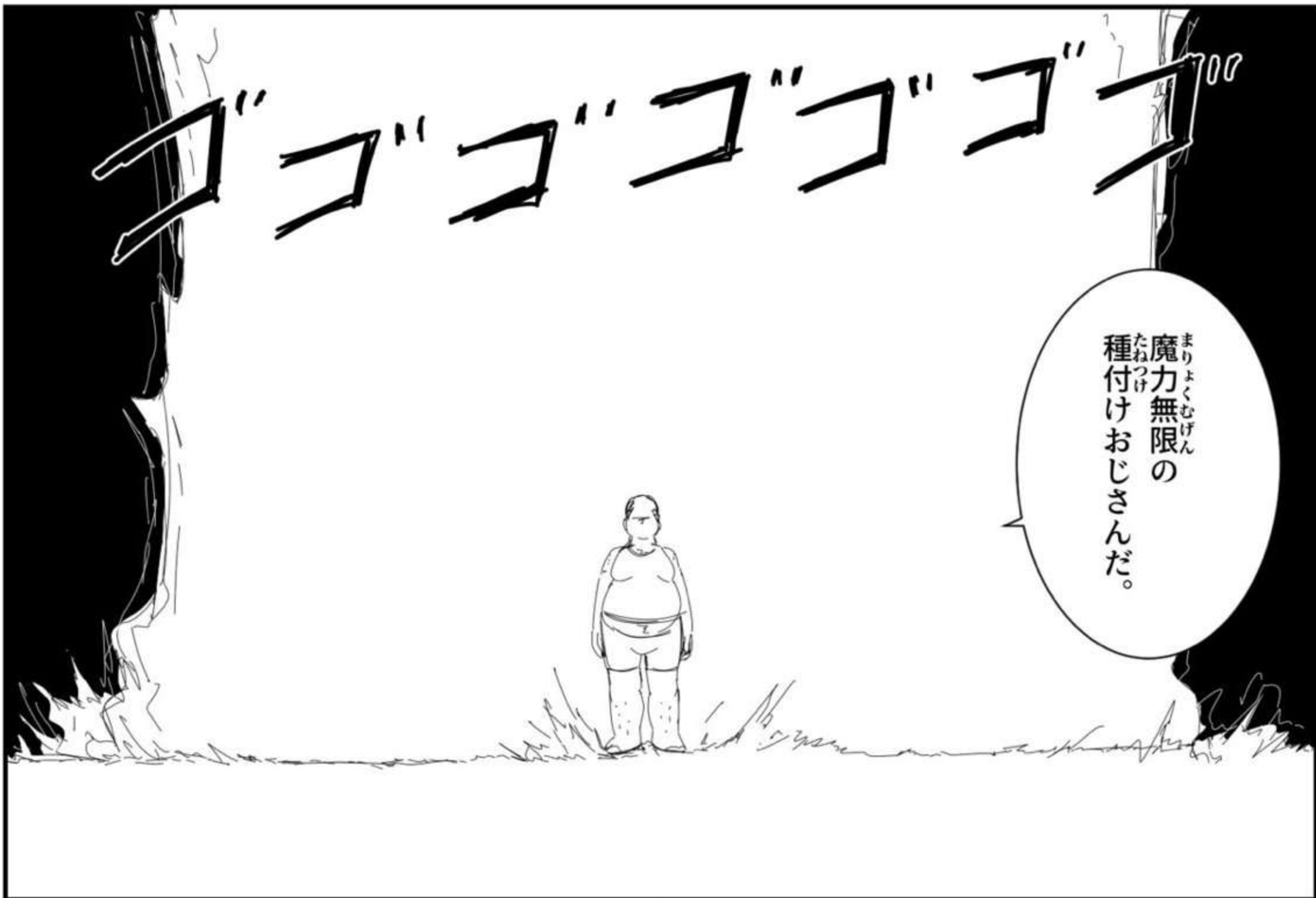


お前の前まえに  
いるのは

アウラ、



ふざけるな。  
わたしわたしは五百年以上  
生きて大魔族だ。



ゴゴゴゴゴ

魔力無限の  
種付けおじさんだ。

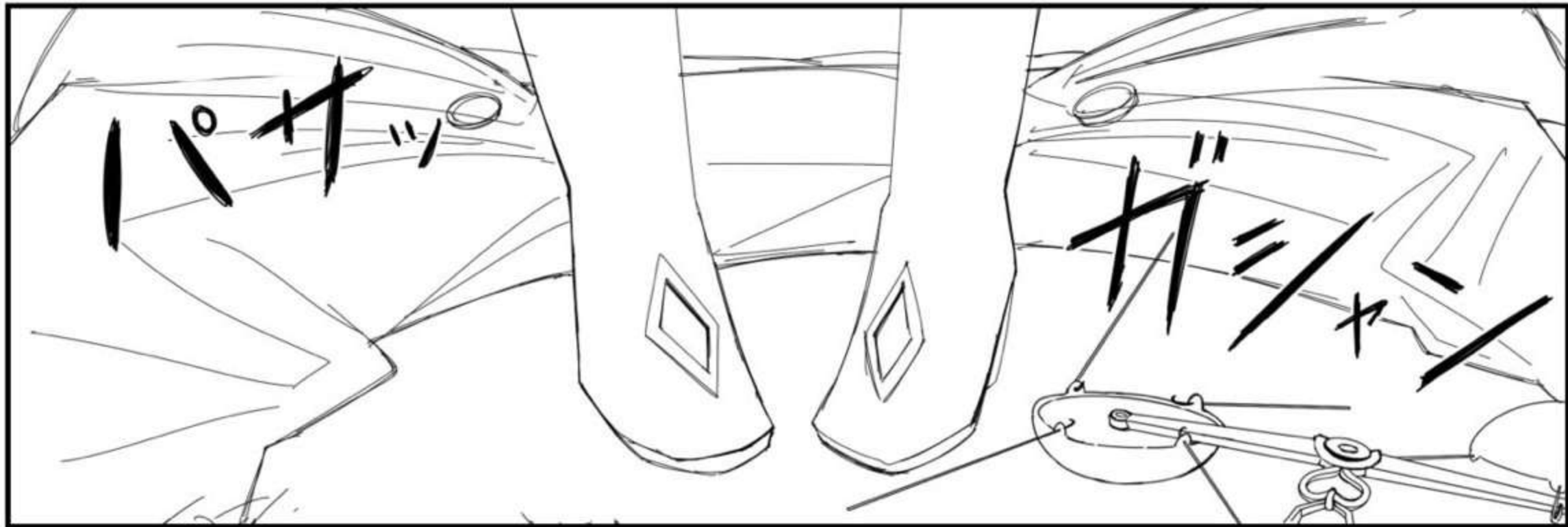


キュイイイイイ



「アウラ、  
自慰しろ。」





こんなことしても  
何も感じないわよ。

馬鹿じゃない？  
魔族である私が  
自慰なんかで  
恥じらうわけ  
ないじゃない。

あなた…  
もしかして  
わたしは  
私を辱めるつもり？

この私が…

…ありえない…



魔族の  
生態は  
謎が多い。

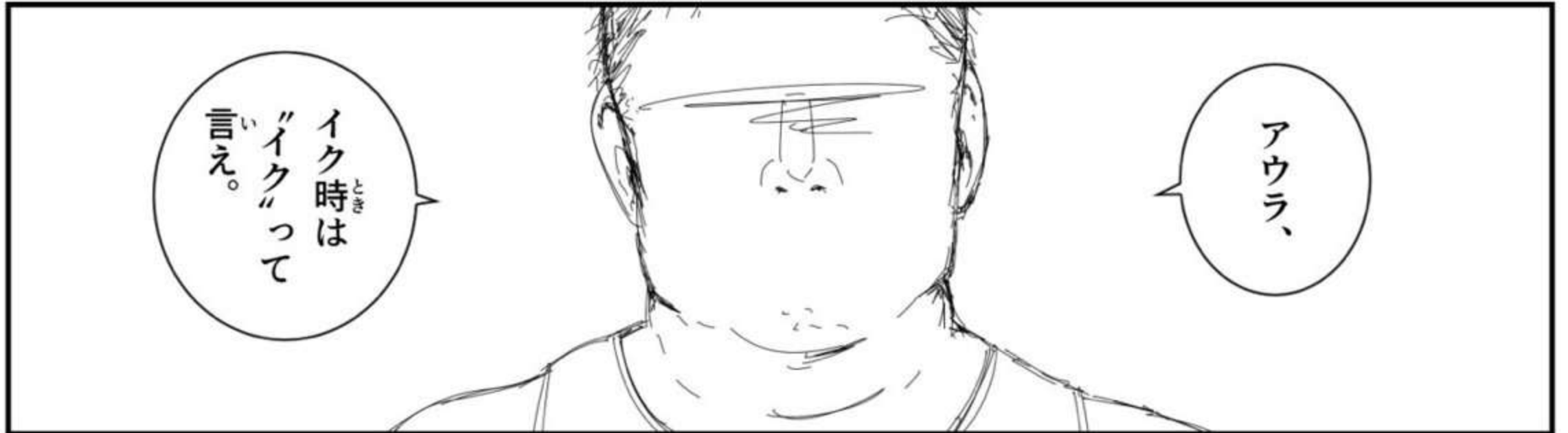
だが性器に見える器官は  
人を欺くための飾りであり、  
生殖機能を持たず性的刺激を感じることもない。  
即ち、魔族は総じて不感症なのである。

痛覚を含め様々な刺激に対して鈍感な魔族だが、  
感度を三千倍にする魔法は全身を  
性感帯に変えた上でその感度を三千倍にする。  
これによりアウラの身体は平均的な人類よりも  
感じやすいものに作り変えられた。



なに...? この感覚。  
こんなの、今まで感じたことがない。

こどろ  
鼓動が高鳴って汗が止まらない。  
からだ  
身体じゅうが火照って熱い...



アウラ、

イク時は  
イクって  
言え。

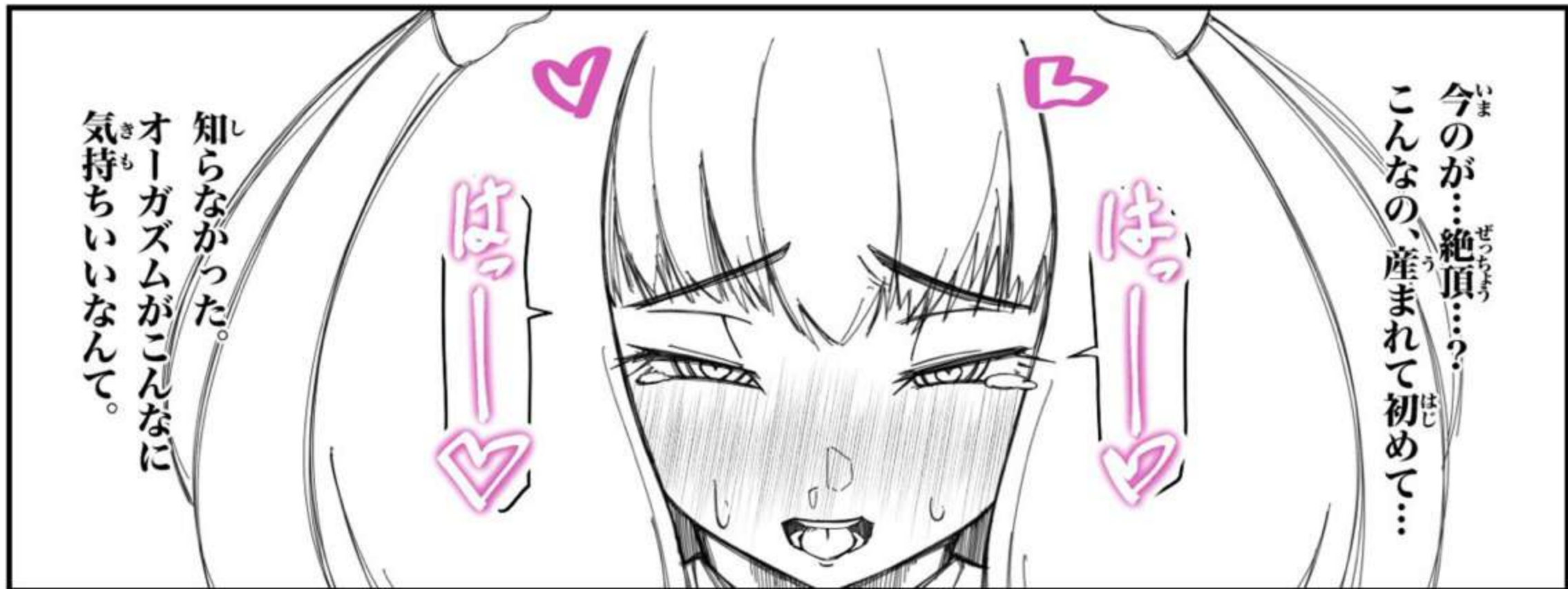
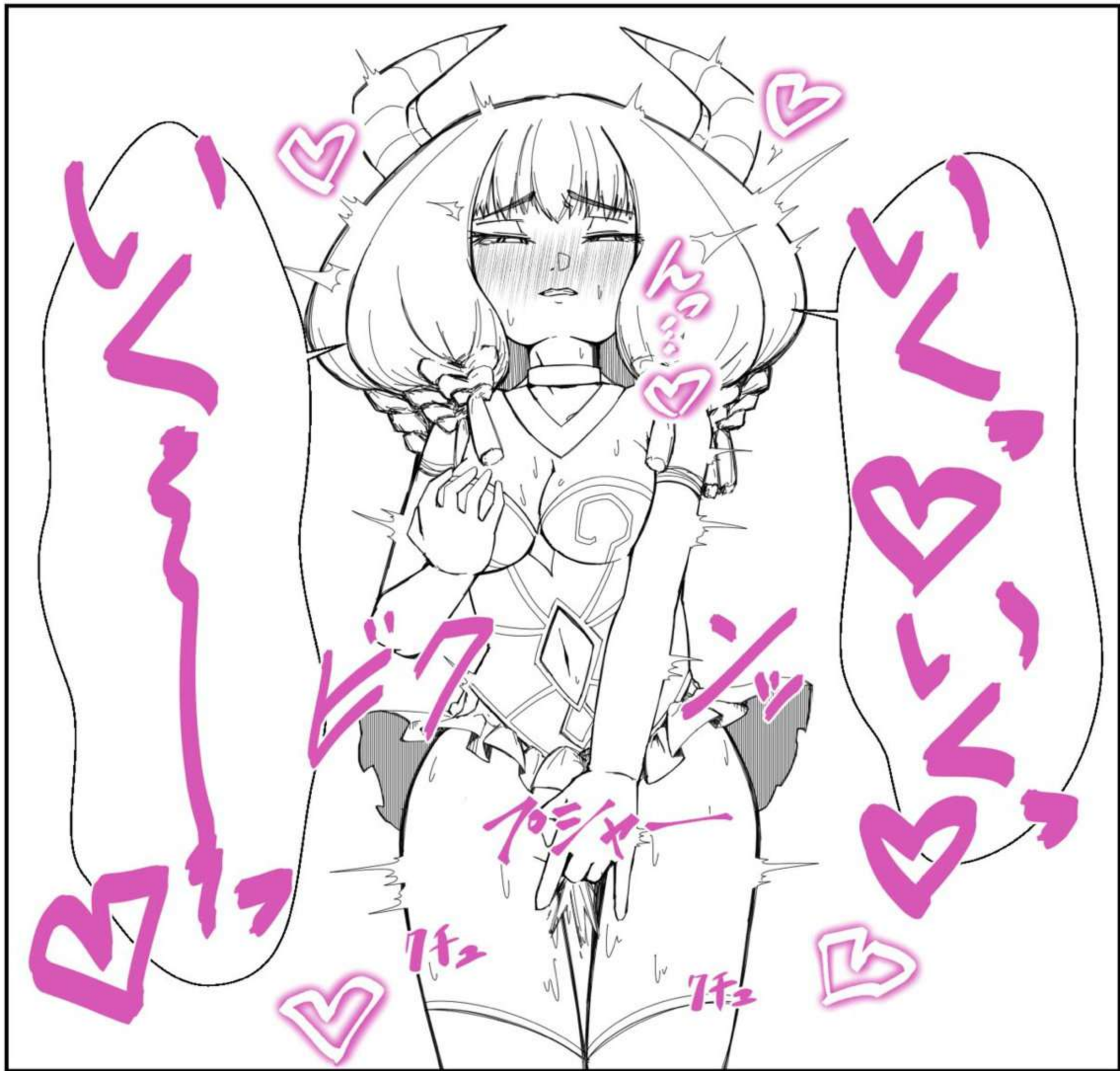


何が...  
込み上げてくる...!

い...  
イクッ...♡

7チュ

7チュ



いま  
今のが…絶頂…？  
こんなの、産まれて初めて…

知らなかった。  
オーガズムがこんなに  
気持ちいいなんて。



アウラの人生観が変わるほどの至福をもたらした。魔族には無い新たな感情を芽生えさせた。アウラは今、魔族でも人間でもない新しい生物に生まれ変わろうとしている。

アウラ、

産まれて初めての「オーガズム」は、



「感度を三千倍にする魔法」は、からだを作り変えると同時に、精神構造にも影響を及ぼす。



俺がいいって言うまで続ける。

え？

ちよつ、ちよつと待って。さっきイッたばかりじゃない

ガク ガク ガク ガク



!?

魔法を重ね掛けする魔法感度を三千倍にする魔法



